

今永2被弾、粘り切れず初戦黒星

1回戦
13年秋季リーグ
第2週・9月19日
0勝1敗

駒大2 - 3 青学大

駒大	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
青学大	0	0	0	0	1	0	1	1	x	3



(左)リーグ戦初本塁打を放った前田

(右)8奪三振の好投も3被弾を浴びた今永



打安点		
(9)砂川	4	10
(4)前田	3	11
(6)下川	2	10
(8)江越	4	10
(5)福山亮	3	11
(3)篠原仁	2	00
H3西村凌	1	00
DH柳原悟	2	00
HD長谷川	2	00
(2)岩崎	2	00
PH小森	1	00
(7)齋藤	4	10
計	30	62

▽本塁打=前田	回	打安責
▽二塁打=江越	●今永	8 29 4 2

打線は4回、3番・下川知弥(営3)の四球と4番・江越大賀(法3)の2塁打で好機を作ると、5番・福山亮(経3)の内野ゴロの間に1点を先制。続く6回には、リーグ戦初本塁打を前田滉平(法2)が放ち、同点に追いつく。「先頭バッターだった

春は2位という悔しい結果に終わったリーグ戦。18年ぶりの秋制覇という期待のなか迎えた初戦の相手は青学大。先発・今永昇太(1経2)が2本の本塁打と失策で3失点。打線も一桁安打に抑えられ、勝利をものにするにはできなかった。

ので、塁に出ようと思っ
て打ったら、たまたま
入るとは思っていなかつ
た」と苦笑いを見せた。
投げては先発・今永が
「8回以外はある程度自
分の力を出せたと思う」
と4回まではパーフェク
トの投球を見せていた
が、青学大の4番・杉本
裕太郎に2打席連続の本
塁打を浴びる。8回には
「2安打でこのままいけ
るかなと思ったが甘さが
出た」と自身の失策から
逆転を許し、初戦白星ス
タートとはならなかつ
た。
「2位も3位も変わらな
い。優勝するために夏や
ってきた」と主将・松本
皐兵(文4)。春の悔しい
思いを胸に明日2戦目に
挑む。

文||北詰友梨
写真||北詰友梨
副嶋大悟